

(様式3)

事業所名 グループホームソフトハンド浜田

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 10月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32	職員一人ひとりの自身で行う評価において、数名だが緊急時に焦らず行動できるか自信がない、状態の把握ができるか心配がある等の意見がある。	職員全員が同じ水準で状態の把握や緊急時の対応ができるようになる。	消防等による緊急時の対応研修、緊急時対応のマニュアルの行動簡略化等を行い、新規職員であっても同様の行動がとれる様学習する。	12ヶ月
2		コロナ過の為なかなか実施できていない現状があるが、当施設主催のイベントの実施、地域ボランティアや公民館等の利用を推進したい。	コロナ過の推移を踏まえ、防疫対策等を考慮したイベントへの参加、実施を行う。	より良いイベント開催に向け、防疫対策の検討、実施。地域公民館等で行っている〇〇教室等に参加できるように連絡、調整を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。